



伊東・吉田より望む富士山／三井恵美子・画



伊東西

会長 村上恵宏 副会長 稲葉雅之
幹事 三井勇人

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル2F
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内
TEL・FAX 0557-37-0036
ホームページ http://itowest.rcy.jp

出席報告

| | 会員数 | 出席規定 該当者 | 出席者 | 欠席者 | M. U | 出席率 |
|----|-----|-------------|-----|-----|------|--------|
| 本日 | 49 | 47 | 39 | 8 | | 88.89% |

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度 R.I. 会長 ホルガー・クナーク
第2620地区ガバナー 志田 洪 顯

2021.4.2 第2014回例会 No.2014

会長挨拶

皆様こんにちは……。久しぶりでここへ戻ってこれましたが、まだまだ予断を許さない状況です。引き続きご協力をお願い致します。さて、市内の小中学校も卒業式は終わり入学式の時期になりました。



今年度、市内で初めて小・中学校の再編も始まり「川奈小学校147年の歴史に幕」という新開の見出しを見た方もいらっしゃると思いますが、3月21日に閉校式が開かれました。当初、教育委員も出席の予定でしたが、この様な状況で出席は出来ませんでした。最後の在校生の20人は「感謝の言葉」でそれぞれ思いを振り返ったようです。この4月から南小学校と統合することになりましたが、何年も前から検討委員会や地区協議会を重ね今回の運びとなりました。今後、東・西・旭小学校3校の統合の地区協議会も始まり、会議を重ね、子供たちのためにもより良い方向になることを期待します。また、ちょっとビックリですが、時を同じくして熱海市の網代小学校も3月26日に閉校式が開かれ「147年の歴史振り返る」とありました。始まりも終わりの147年間という期間も、漁師町として栄えたことなど共通点のあることも何かの縁か……。実は、私の祖父(父親の父)は、もう

75年ほど前になると思いますが、網代小学校で校長を務めそこが最後の勤め先だったようです。これからこの地域は、統廃合が進んで行くと予想されていますが、統廃合に歯止めを、何とかコロナ禍移住とかで人口が子供たちも増える対策、アイディアを期待します。

本日の欠席者

東端克博君 藤井時美君 久保田英二君 増田真啓君 沼田竹広君 青田義仁君 安西光枝君 牧野隆広君
リモート出席
山本 佳宏君
鈴木喜代志君
石井 幸弘君



委員会報告

○ミャンマーファミリークリニックより礼状が届いています。



○ロータリー財団委員会
野村玲三君
第2回米山功労者
マルチプル



○親睦活動委員会

4月23日 会員旅行の案内

○公共イメージ向上委員会

ロータリーの友4月号のご案内

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

○地区よりの委嘱状の伝達

稲葉雅之君
米山記念奨学委員会



市川正樹君
地区奉仕活動委員



シャムレツフェル公子君
米山奨学生
「世話クラブカウンセラー」



スマイルボックス

飯島 崇弘君 先日の日曜日、会長エレクト研修セミナー（ペッツ）に参加しました。コロナの影響でズーム会議でした。いよいよスタートです。

小川 久君 堀崎さんが倒れて4年。その後を引継ぐ形で保存会の事務局長を努めています。優しく、時に恐れ、堀口理事長の元、今年も協賛よろしく御願ひします。

堀口 武彦君 初夏の風物詩と評価頂いている「伊東祐親まつり」を5月22日（土）、23日（日）に開催することとなりました。皆さんに支えられて、松川水上舞台を中心に行います。ご協力ありがとうございます。

市川正樹君・三井勇人君・稲葉憲一君・小川嘉洋君・田邊喜義君・土屋順史君・原幸男君・萩原勲君・斎藤隆一君・稲葉衛君

伊東温泉旅館ホテル協同組合は4月1日、理事会を開催し、北村さんが理事長に再任し、副理事長には女性では初の北岡侑子さんが就任されました。

村上 恵宏君 会報誌さし絵原画を三井さん奥様恵美子様よりいただきました。とても素敵です。早速事務所に飾りました。ありがとうございました。

卓 話 担当 立木 泰君

こんにちは。コロナに気を取られていたところ、4月の例会案内を見ましたら、1番最初の2日の

卓話の当番に載っているではありませんか。びっくりして指折り数えてみたら4日しかありません。いろいろ考えてみましたが、庭師の道具と技とか、造園史とか、環境汚染とか、タイトルは出てくるのですが、まとめりそうもありません。そうだ、前回好評だったサクラの第2弾でいこうと浮かびました。実は私、2017年(平成29年)にカワヅザクラの生みの親の息子さんから、サクラの接木の指導を受けました。ちょうどその頃、茨城県の日本花の会に2品種の枝を送り、調べて頂きました。回答はなんと、2品種ともに新種です、と言われました。登録しますかと聞かれましたので、どのようにしたらと伺いましたら、生育環境の写真やその他諸々の資料と経費が必要と言われました。その時、小室桜のことを伺いましたら、あれはカワヅザクラの亜種(変種)ですと言われました。新種登録には経費がかかりますから今回は見送りますと伝えました。ちなみにその2品種は勝手に新ソメイ」と『ニオイザクラ』と呼んでいます。話を戻しまして、先述の息子さんから指導を受けまして、オオシマザクラの苗木にいろいろあわせて、2017年、18年に200本の接木をしました。息子さんは1番最初の接木成果はなんと700本やって全滅だったそうです。私の場合は160本、約80%成功しました。今、私共の苗穂では、カワヅザクラより少し開花の遅い『東海館ザクラ(私が勝手にそう呼んでいます)』もあります。これは東海館の松川沿いのところにあるサクラから、館長の許可をいただいて枝を頂戴し接木したものです。接木は早いものでは3年で開花します。静岡県東部農林事務所で整備した宇佐美の山に今年、幹の目通り周15cm、樹高3.5mのサクラを2本植え、開花しました。京都に桜守(さくらもり)の佐藤藤右衛門さんがいらっしゃいますが、もっともっと精進して近づきたいものです。こんにち、サクラの名所は数多く、時期になれば我々は当たり前のように花見に出かけます。しかし、感動を与えてくれるサクラの陰には、サクラを守り育てる人々の存在があります。今度サクラを見に行った時は、「たった5日の美しい花を咲かせるためには、360日誰も見向きもしないサクラを気にかけて世話をする人間がいる」ことを思い出したいものです。ご静聴ありがとうございました。



(担当 斎藤隆一)

プログラム予定 4月9日 卓話 佐藤 周君
4月16日 松屋永久君